

栃木県立宇都宮高等学校 通信制課程

令和6年度 学校評価の結果

生徒指標

和敬信愛 質実剛健 自律自治 進取究明 勤労愛好

教育目標

- 1 自然を愛し、美しいものを求める、温かな心を持った人間を育成する。
- 2 何ものにもくじけない、たくましい心と体を持った人間を育成する。
- 3 社会人としての礼儀をわきまえた、気品のある人間を育成する。
- 4 自ら考え、正しく判断する力を養い、知性豊かな国際性に富む人間を育成する。
- 5 生きがいのある生活を求め、社会連帯の意識を持って、積極的に社会に貢献しようとする人間を育成する。

教職員による自己評価及び生徒アンケート

令和5年度～令和6年度比較

全生徒

凡 例

■ そう思う

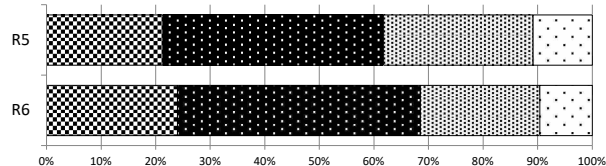
■ どちらかといえばそう思う

■ どちらかといえばそう思わない

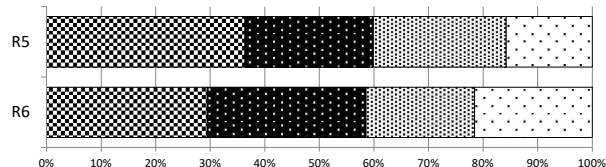
□ そう思わない

□ 無回答

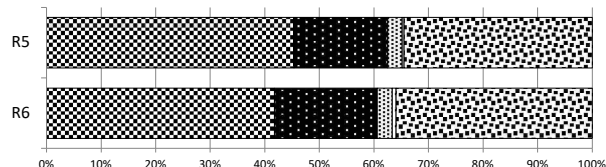
① 私は、学校行事などの特別活動やHRIに積極的に参加している。



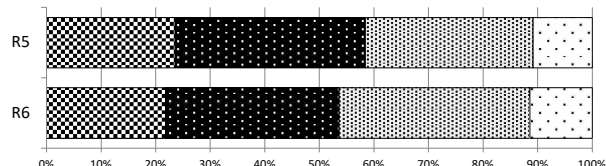
② 私は、レポートの提出期限を守り、計画的に学習している。



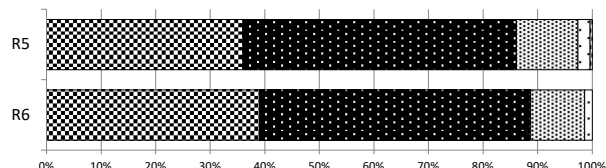
③ 私は、学習室の約束事を守り利用している。



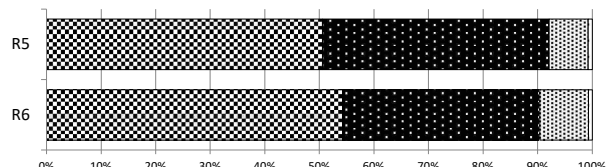
④ 私は、進学や就職に関する情報を、主体的に収集している。



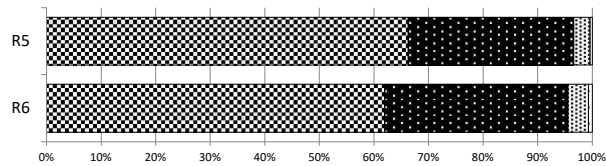
⑤ 私は受講生の手引きの「生徒心得」を理解し、それを守るよう心がけている。



⑥ 私は、高校生という自覚を持ち自ら判断し行動している。

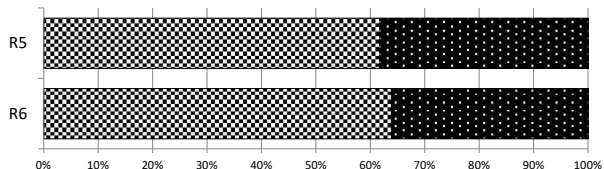


⑦ 私は、本校に入学してよかったと思っている。

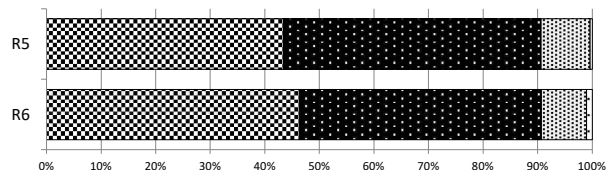
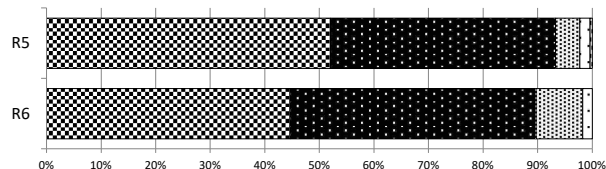
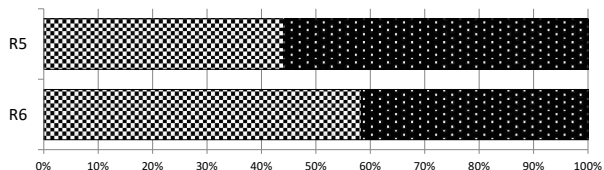


教職員

1 本校の教育課程は、本校生に適合したものである。



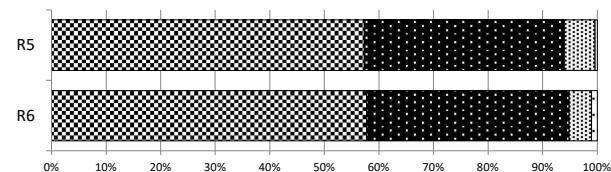
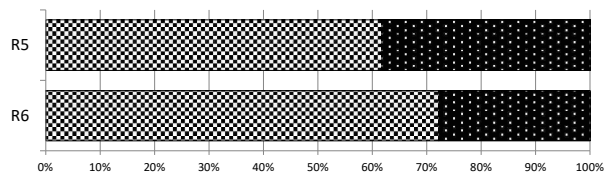
2 本校では、人権教育や道徳教育が様々な場面で実践されている。



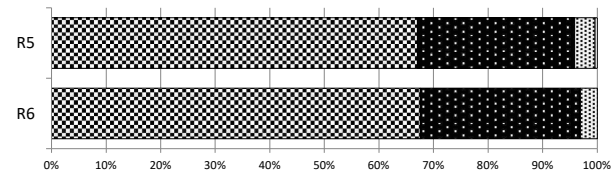
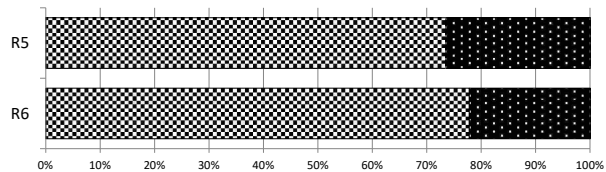
教職員

全生徒

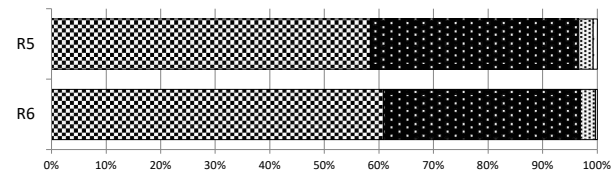
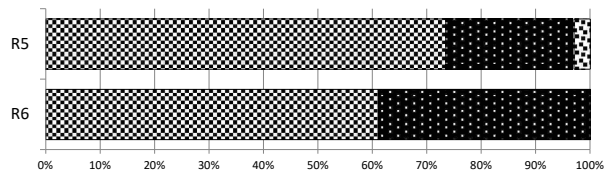
3 本校では、生徒と教職員との好ましい人間関係が構築されている。



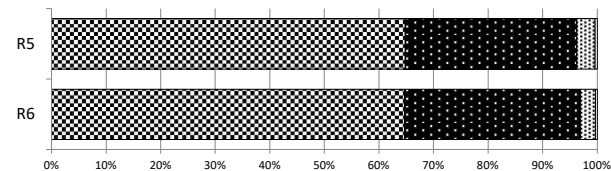
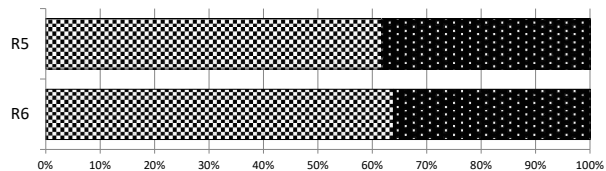
4 本校の教職員は、生徒からの相談事や質問に対して丁寧に対応している。



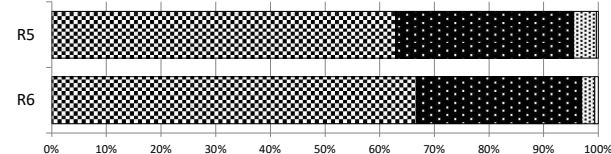
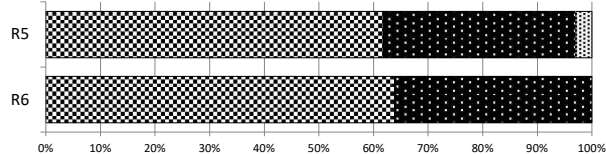
5 本校では、生徒指導上の問題が有る場合解決に向けて努力している。(いじめも含む)



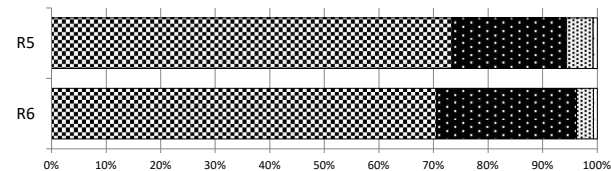
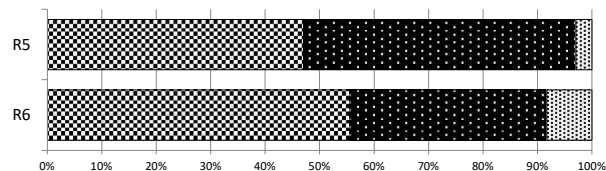
6 本校では、充実した学校行事や特別活動が適切な時期に計画・実施されている。



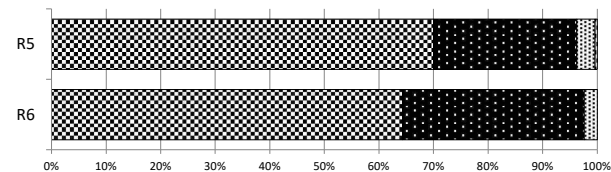
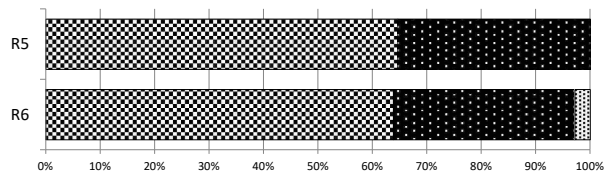
7 本校の教職員は、特別活動やHRに積極的に参加するよう指導している。



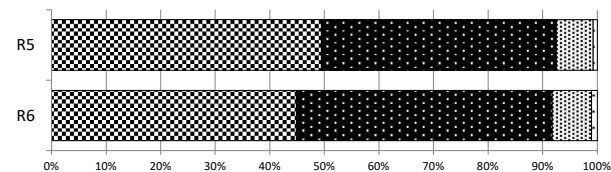
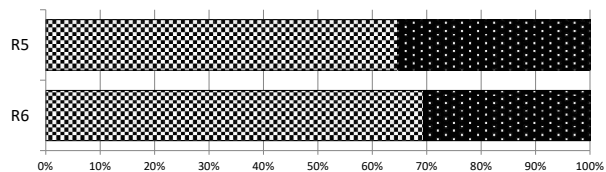
8 本校の教職員は、レポート提出上の決まりを守らせ期限厳守の指導に努力している。



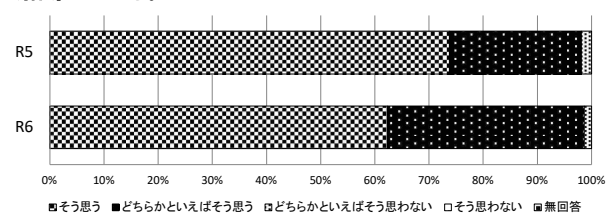
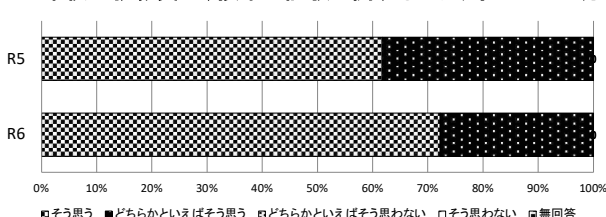
9 本校の教職員は、丁寧な添削指導を心がけている。



10 本校の教職員は、分かりやすい授業を心がけている。



11 本校の教職員は、授業や試験に関するきまり事について分かりやすく指導している。



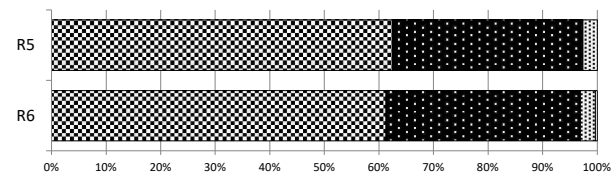
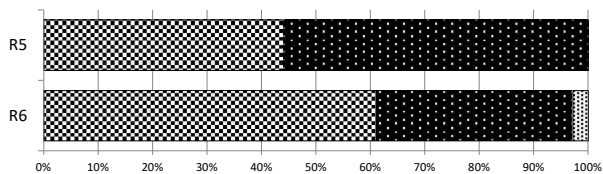
□ そう思う ■ どちらかといえばそう思う □ どちらかといえばそう思わない □ そう思わない ■ 無回答

□ そう思う ■ どちらかといえばそう思う □ どちらかといえばそう思わない □ そう思わない ■ 無回答

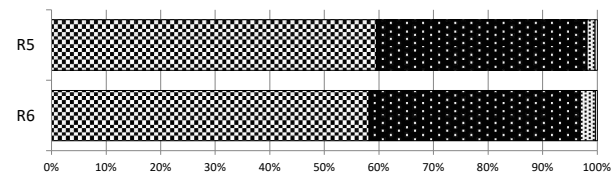
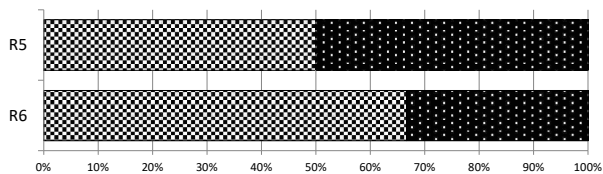
教職員

全生徒

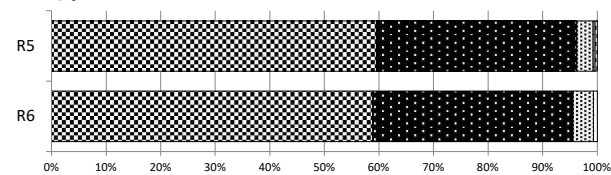
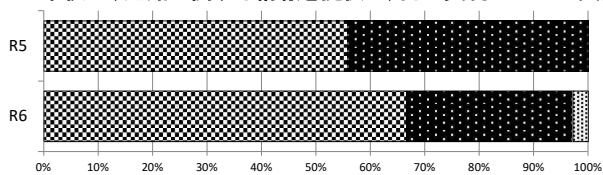
12 本校では、学習室での約束事を守らせ、利用することを促進している。



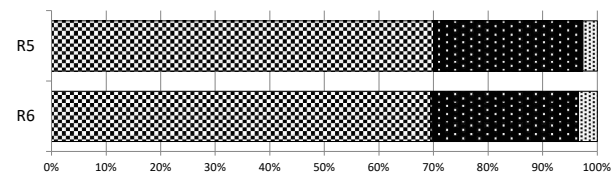
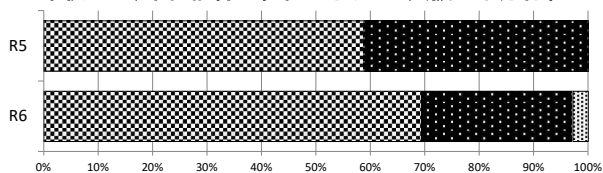
13 本校は、進学や就職に関して適切な進路指導を行っている。



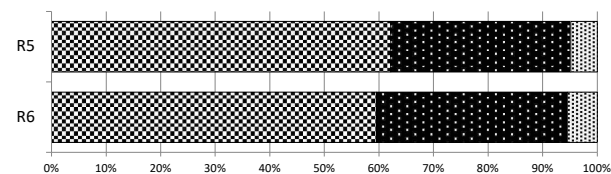
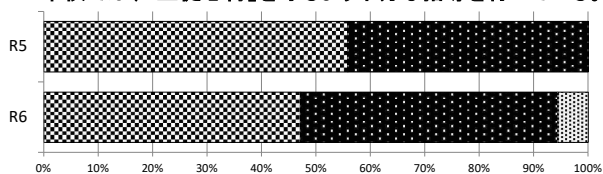
14 本校は、進路に関する情報を提供し、自己実現のための支援を行っている。



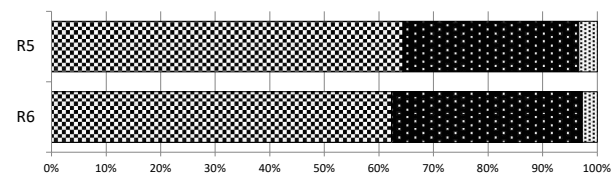
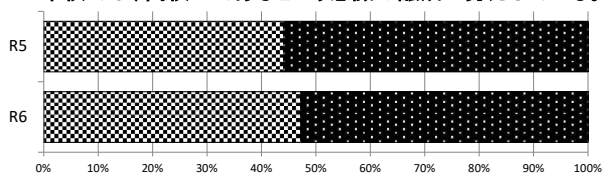
15 本校では、単位修得と卒業に向けての支援が十分行われている。



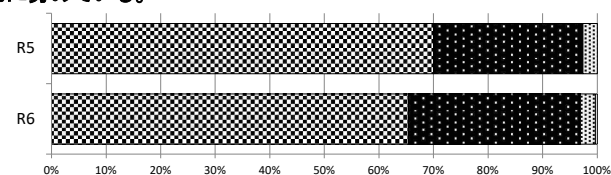
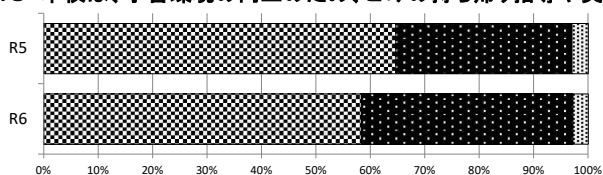
16 本校では、「生徒心得」を守るよう十分な指導を行っている。



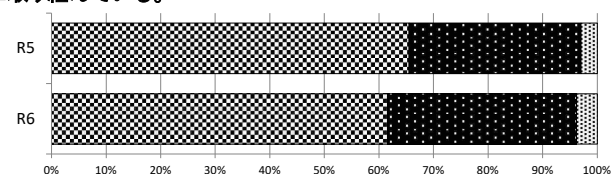
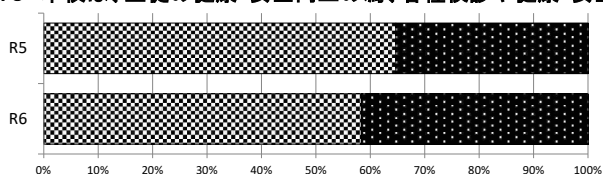
17 本校では、高校生であるという意識の醸成に努力している。



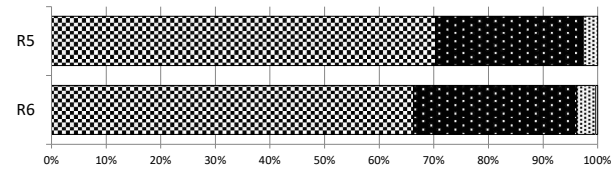
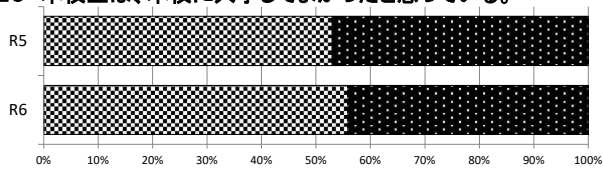
18 本校は、学習環境の向上のため、ごみの持ち帰り指導や美化・緑化に努めている。



19 本校は、生徒の健康・安全向上の為、各種検診や健康・安全管理に取り組んでいる。



20 本校生は、本校に入学してよかったと思っている。



□ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ▨ どちらかといえばそう思わない □ そう思わない ■ 無回答

■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ▨ どちらかといえばそう思わない □ そう思わない ■ 無回答

令和6年度 宇高通信制における学校評価の結果について

1 学校評価の目的

「学校評価」は、本校教職員による自己評価と、生徒による評価（アンケート）を行う。自己評価は、本校の教育活動や学校運営の状況について自ら点検・評価を行うことによって、よりよい学校づくりを推進することを目的とする。生徒によるアンケートは、学校評価全体の客観性・妥当性を高めるとともに、実情を把握し改善に役立てることを目指す。

2 今年度の重点目標

- ①目的意識を持って自ら学ぶ態度と、社会で必要となる基礎的な学力を育成する。
 - 生徒の能力及び適性を踏まえた、分かりやすい面接指導（授業）を展開する。
 - 自学自習をサポートする個別指導の実施や、丁寧なレポート添削を行う。
- ②意欲的に学校生活に取り組むことで自分の将来を切り拓き、社会的に自立できる人材を育成する。
 - 学校生活におけるルールを守るよう、規範意識を醸成する。
 - 高校生としての自覚を持ち、主体的に自分の生き方について考えるよう支援する。
- ③学びの場における安全・安心を確保する。
 - 感染症等への対策を講じるなど、健康・安全管理に取り組む。
 - 幅広い視野を養う学校行事を充実させるとともに、一人ひとりが安心して過ごせる学習環境を整える。

3 評価項目

重点目標の達成状況を捉えるために、部・年次ごとに評価項目の原案を作成し、それらを基に、学校評価係が20項目（生徒アンケートには別に自己評価7項目。）にまとめ、さらに項目21は、本年度の重点目標に関しての自由記述を求めた。（生徒用の評価項目はわかりやすく表現を変えた部分がある。）

4 実施期日

今年度のスクーリング最終日である12月8日（日）・10日（火）のLHR時に、生徒アンケートを実施（欠席生徒は郵送にて回答）し、**実働生（のうち後期に学習継続した生徒）の89.3%（昨年度:91.4%、一昨年度:89.2%）にあたる292名から回答を得た。**教職員は、非常勤講師を含む36名について12月8日（日）～11日（水）に実施した。

5 教職員による自己評価及び生徒アンケートの分析

（1）教職員による自己評価

すべての質問項目で、「そう思う」・「どちらかといえばそう思う」と肯定的に評価した割合が90%を超えた。また、ほぼすべての質問項目で「そう思う」・「どちらかといえばそう思う」と肯定的に評価した回答の割合が昨年度を上回った。特に、「そう思う」が10ポイント以上高くなった質問項目として、

「3 本校では、生徒と教職員との好ましい人間関係が構築されている。」、

「13 本校は、進学や就職に関して適切な進路指導を行っている。」、

「14 本校は、進路に関する情報を提供し、自己実現のための支援を行っている。」、

「15 本校では、単位修得と卒業に向けての支援が十分行われている。」、

などがあり、日頃からの丁寧な指導の賜物と言える。

「11 本校の教職員は授業や試験に関するきまり事について分かりやすく指導している。」、も同様に上昇しており、授業や試験に係るトラブル事案が減少していることにも表れている。
また、

「2 本校では、人権教育や道徳教育が様々な場面で実践されている。」
でも昨年度以上に高い評価を得ている。「人権教育講演会が心に響いた」というコメントもあったように効果的な講演会が実施されたことも評価の向上につながった。

「そう思う」・「どちらかといえばそう思う」の回答の割合が10ポイント以上低くなった質問項目はない。

自由記述欄の内容を見ると、「研修によりQRコードの添付ができるようになり、生徒から好評を得た」、「報告課題との連動性を図り、基本事項の修得に焦点を当てて分かりやすい授業を心がけている」等、成果のあった取組に関する内容などの前向きな記述が多かった。

(2) 生徒アンケート

生徒アンケートの①～⑦は生徒の自己評価、1～20は学校への評価を問う項目になっているが、多くの質問項目で「そう思う」・「どちらかといえばそう思う」と肯定的に評価した回答の割合が90%を超えていた。前年度との比較では、質問ごとの揺れは多少あるが、全体的には昨年度と同程度の評価となっている。

「③ 私は、学習室の約束事を守り利用している。」については、「(利用自体をしていない場合は無回答)」としている。年次が上がるほど(時間割に空き時間が生じるため)利用者は増える傾向にあるが、全生徒の35.9%が無回答となった(前年度から微増)。エアコンがないので酷暑期の使用は難しいが、引き続き「学習室だより」等を通じて規範意識を醸成する場としたい。

「そう思う」・「どちらかといえばそう思う」の肯定的評価の割合が低い下位の質問項目には、

「① 私は、学校行事などの特別活動やHRに積極的に参加している。」(60%台)、

「② 私は、レポートの提出期限を守り、計画的に学習している。」(50%台)、

「④ 私は、進学や就職に関しての情報を、主体的に収集している。」(50%台)、

があり、いずれも生徒の自己評価を問う内容となっている。次年度の取組における重点項目とすべき点である。

一方で、これらと関連性のある学校への評価を表す項目の、

「7 本校では、特別活動やHRに積極的に参加するよう指導している。」、

「8 本校では、レポートの提出期限を守り、計画的に学習するよう指導している。」、

「13 本校は、進学や就職に関して適切な進路指導を行っている。」、

では、それぞれ(他の項目と同様)90%以上の肯定的評価を得ている。

自分自身の学校生活や学習、進路に対する意識や取組は十分ではないと自覚しつつ、学校の指導に対して不満はない(もしくは今以上の働きかけはあまり望まない)という例年の傾向が今回も見られた。

上記以外で、「そう思う」の肯定的評価の割合が低い下位の質問項目には、

「⑤ 私は受講生の手引きの「生徒心得」を理解し、それを守るよう心がけている。」(30%台)、

「1 本校の教育課程は、本校生に適合したものである。」(40%台)、

「10 本校の教職員は、分かりやすい授業を心がけている。」(40%台)、

等があり、よりよい業務改善に向けての課題が明らかになった。

自由記述欄では、「生徒一人ひとりに丁寧に熱心に指導をしてくれる」、「授業が分かりやすくレポートの添削も丁寧に、基本的な学力はつけられていると思います」、「生徒に合わせて指導してくださってとても感謝しています。」「記されている目標を十分に達成できていると思います。」等、肯定的な記述、感謝の記述が大半で、面接指導、レポート等の指導に対して満足を感じている記述が多数見られた。

6 学校評価の公表

2月下旬、生徒・保護者に公表する。また、本校のホームページにも掲載する。